

事業所名

スマートキッズプラス西横浜

支援プログラム

作成日

2025年

2月

1日

法人(事業所)理念		教育の力により、一人ひとりの可能性を最大限支援することによって、共生社会の実現に貢献します			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが主体的に課題に取り組めるよう、子ども自身の力を信じ、思いに寄り添った関わりをもつ。 ・社会生活に必要な力を育むために、一人ひとりに合わせた課題をスモールステップで設定し、成功体験に繋げる。 ・地域や関連機関と密接に連携し、子どもとその家族に最適な支援を検討し、提供を行う。 			
営業時間		13時30分から	18時0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
支援方法		個別課題		集団・小集団課題	
本人支援	健康・生活	食具、筆記具等生活で使用する物の練習 生活スキル獲得のための食具の操作や道具操作などの課題 利用者を主体とした自身で取り組むトイレトレーニングの課題		自立した生活を送るための買い物学習 生活に必要なスキルと知識の習得のための調理活動 危険個所の理解や災害時等に関する避難訓練の実施	
	運動・感覚	活動時や課題実施時の姿勢保持の課題 指先の機能の向上のための微細運動(例:洗濯ばさみ、プットイン等)の課題 身体全体の機能向上のための粗大運動(例:ハードル、サーキット運動等)の課題		模倣や体幹、粗大運動に関わる活動(体操、ダンス、ボール運動等) 指先の操作や巧緻性のための微細運動(製作等) 聴覚の感覚や発育、表現のための活動(歌、楽器の演奏等)	
	認知・行動	数字の理解や計算の習得に関わる課題 金銭の概念や計算についての理解に関わる課題 見通しを持つことで安心して過ごせるようスケジュールや構造化への理解の課題		金銭の理解に関わる活動(お買い物練習、金額当てクイズ等) 記憶保持に関わる活動(覚えて真似っこ、神経衰弱、山手線ゲーム等) 興味・関心の幅を広げるための活動(日本の文化に親しむ(書初め・正月遊び等))	
	言語・コミュニケーション	文字や文章の読み書きの理解のための課題 コミュニケーションスキルの獲得・向上のための(指差し、身振り、サイン等)の課題 人との相互作用によるコミュニケーションとしての1対1での関わり課題		口頭以外でのコミュニケーションの練習活動(ジェスチャーゲーム、手話、絵カード等) 文字やイラストを用いたコミュニケーションの活動(かるた、絵しりとり等) 口頭での指示理解や説明内容の理解のための活動(スリーヒントクイズ、メモをとってみよう)	
	人間関係・社会性	自身の感情理解やコントロールとしての切替・クールダウンに関する課題 生活場面で必要な場面理解や他者の感情理解の課題(SST) 集団への参加や集団での指示理解のための課題		集団の中での順番、工程を守るための活動(よく聞いてやってみよう、順番にできるかな) 複数の利用者同士の適切な関わり理解のための活動(貸し借り、勝ち負けのあるゲーム等) 社会性の向上のための活動(SST、ルールを守って協力ゲーム等)	
家族支援		保護者との面談や支援内容の共有の時間を通して、発達段階における基本対応や特性に関する基本情報の提供を行い、家庭で可能な適切な対応に関して助言を行う。 送迎時やオンラインでの面談を通じきょうだいへの関わりや、保護者のきょうだいへの関わりについて相談する時間を定期的に設定する。		移行支援	当事業所で作成の個別支援計画を他機関と共有し、課題として取り組んでいることを日常で実践できるように支えたりすることで、利用者に対する支援の統一を図る。 日常的な連携に加え、利用者に対して就学に向けてできる支援について共有を図る
地域支援・地域連携		他事業所での支援の様子を確認し、目標のレベル感の調整と統一を行うことで、日常生活に活かしていく。 各機関での対応の様子を確認し、日常生活でその対応を活かせるように保護者を含めて連携していく。		職員の質の向上	経験年数別の階層別療育研修・組織人研修、虐待防止研修、感染症対策防止研修等の実施。 心理士等専門家を交えたミーティング、事例検討の定期実施。
主な行事等		避難訓練(火事、地震、水害、防犯等)、課外活動(買い物、公園等)、調理活動(クレープ、ピザトースト)、保護者会、その他			